

1年デザイン (MYP 2 Design) 【技術：1単位】

科目のねらい

- ・デザインするプロセスを楽しむ、その優雅さとパワーを知ること
- ・さまざまな学習分野の知識、理解、スキルを深め、デザインサイクルを用いて問題に対するソリューションをデザインし、制作すること
- ・情報の入手・処理・伝達、ソリューションのモデル化と制作、および問題解決の手段として、効果的に技術を活用、応用すること
- ・デザインの革新が生活、グローバル社会、環境にもたらす影響への認識を深めること
- ・それぞれの文化的、政治的、社会的、歴史的、そして環境的な文脈において、過去、現在、未来のデザインを認識すること
- ・他者の視点を尊重することを覚え、問題の解決にはいくつもの方法があることを認識すること
- ・誠実さと正直さをもって活動し、自らの行動に責任をもつことで、効果的な仕事の進め方を覚えること

目標および評価規準

- A 探究と分析**
- 【A i】ソリューションの提供の必要性を説明し、その妥当性を示すこと。
 - 【A ii】ソリューションを開発するために必要とされるリサーチの主要な点を述べ、優先順位をつけること。
 - 【A iii】ソリューション開発のヒントとなる、既存製品の主要な特徴を詳しく述べること。
 - 【A iv】先行研究の主な結果を提示すること。
- B アイデアの発展**
- 【B i】ソリューションのデザインに関する成功規準を簡単に述べた設計仕様書を作成すること。
 - 【B ii】他者が正しく解釈できる、実現可能なデザイン案を提示すること。
 - 【B iii】選択したデザインを提示し、そのデザインを選択した理由を簡単に述べること。
 - 【B iv】選択したソリューションを制作するための主要な詳細を簡単に述べたスケッチや図案を作成すること。
- C ソリューションの制作**
- 【C i】論理的に筋の通った計画を立てる。その計画は時間やリソースを無駄なく使う方法が簡単に述べられており、他の生徒もそれを見てソリューションの制作ができるものになっていること。
 - 【C ii】ソリューションの制作にあたり、優れた技術的スキルを示すこと。
 - 【C iii】計画に従い、意図した通りの機能を実現するようソリューションを制作すること。
 - 【C iv】ソリューションの制作にあたり、選ばれたデザインや計画に対して変更を加えた場合には、その理由を説明すること。
- D 評価**
- 【D i】ソリューションの効果を測定するための正確なデータを生成する、詳細かつ適切なテスト方法について詳しく述べること。
 - 【D ii】効果の測定結果を設計仕様書と付き合わせて、ソリューションの効果を説明すること。
 - 【D iii】ソリューションをどのように改善できるかを詳しく述べること。

年間計画

時期 前・後	Unit No.	重要概念	関連概念	グローバル な文脈	ATLスキル	総括的評価 課題	評価規準 (スト ランドまで書 く)
前後	1	発展	機能 ものの見方	グローバル化と持続可能性	情報リテラシースキル	設計・製作図 (企画書) 収納ラック 評価報告書	A i ii iii iv B i ii iii iv C i ii iii iv D i ii iii iv
後	2	コミュニケーション	ものの見方	個人的表現と文化的表現	メディアリテラシースキル	調査報告書 企画書 パワーポイント資料 評価報告書	A i ii iii iv B i ii iii iv